

審議会意見に対する市の考え方について（第3回審議会及び第2回回答保留分）

資料 1

審議会	No.	区分	項目	意見	市の考え方
3回	103	諮問	共通事項 (新型コロナ)	<u>新型コロナウイルスの影響は社会システムや価値観の変化など、三島市の政策判断にも非常に大きい影響がある</u> と考える。 <u>どのように反映していくのか。</u>	現時点では、計画期間の10年間でどの程度の影響を及ぼすのか不明であるため、危機管理の面と経済面の課題の中で、コロナの関係を課題として捉えています。具体的な取組への反映については状況を見ながら基本計画の中で記載を検討していきます。
3回	112	諮問	序論	SDGsについては、2030年の目標なので、中高生への教育の充実を図り、検討するような場を作ってもらおうと良いと考える。	SDGsについては、まだまだ聞きなれていない方も多く感じています。まずは、総合計画基本計画を推進するための視点の一つとして取り入れ、SDGsの意識を高めながら、中高生への教育についても検討していきたいと考えております。
3回	119	諮問	序論	SDGsは安全、安心(基本目標1)の課題に紐付けられていますが、 <u>基本目標1に特に記載がありません</u> 。SDGsはここに挙げられているすべての施策に関わる項目がありますが、 <u>市として主眼を置いているSDGsの達成目標はあるのでしょうか</u> 。それとも、P46の①にあるように、 <u>すべての項目に紐付けていくということでしょうか</u> 。その場合には、 <u>今後、形骸化しないような意識付けや行動が必要かと思いました</u> 。(今回の共創の考え方がSDGsの一つの実現過程だとも思います。)	SDGsは全ての施策に関わる観点だと考えており、基本計画の中で取組の視点の一つとして入れています。また、各施策にはSDGsのマークを入れ、SDGsのゴールを意識した施策の推進を図りたいと考えております。しかしながら、ご意見にあるように形骸化しない意識づけや行動が必要であると感じており、どのような取組を進めていけば良いのか検討していきたいと考えております。
3回	117	諮問	序論	基本データが少ない。人口増の変化 等人口推移のデータはありますが、例えば世帯収入(年代別、全国平均との比較など)や、主に従事する産業や職種のデータ、市内企業の規模、各産業の売上高等、今後の三島市の方向性を考えるため、また、市民が共創という新しい考え方や本計画を受け入れるにあたり、 <u>市民一人ひとりが自律的に考えるための裏付け資料、また契機となりうるデータが欲しい</u> と思いました。 <u>そのためにも、今後は市に関するビッグデータの積極的な収集と活用が必要だ</u> と思えます。(基本目標6-2、3の今後の施策に関わるかと思えます)	ご意見にあるように、データを提示することで、市民と共にまちづくりを進めていきたいと考えております。しかしながら、これ以上計画書に記載するデータを増やすのはページ配分も含めて厳しいと感じております。ビッグデータなどのデータ利活用に関する今後の取組については、基本計画の中で記載を検討していきます。

審議会	No.	区分	項目	意見	市の考え方
3回	124	諮問	序論	第3節 まちづくりの主要課題で、国を挙げて取り組んでいる「キャッシュレス決済の推進」や事業承継等を含めた「後継者不足」が記載されていない。基本目標の中では触れられているが、経済界においては上述の2点が昨今の大きな課題となっているので、主要課題として盛り込んでもらいたい。	ご意見を踏まえ第3節まちづくりの主要課題の「3地域経済の活性化」に記載していきます。 3行目の「…地元での消費や投資の増加などが重要な課題…」を「…地元での消費や投資の増加、キャッシュレス決済への対応、事業承継を含めた後継者不足などが重要な課題…」に修正します。
3回	99	諮問	基本理念	説明文について、 <u>市民一人ひとりが行動を促すような説明が欲しい</u> 。市民に自分の事として捉えてもらうような工夫が欲しい。また、全体を通じてこの観点を入れていくのが良いと考える。	意見を踏まえ説明文2行目「…すべての人が共有する根本となる考えを…」を「…すべての人が共有し共にまちをつくるための根本となる考えを…」に修正します。 また、基本計画では、推進の視点として「市民などとの共創」を入れており、共創の視点を持った計画になるよう留意しております。
3回	120	諮問	将来都市像	将来都市像の説明として「市民誰もがイメージしやすい都市像の説明」ということを書かせていただきましたが、資料2でもまだ <u>市が目指す都市イメージがわきにくく感じました</u> 。できれば「つながり」「共創」といった考え方・視点も含め、市民がどのように生きていく街になるのか、「自分ごと」として考えられるようなものになればと思います。(センテンスの説明でもよいのですが、将来都市像にある語句から受けるイメージを統合した文章でもよいかと思えます)	ご意見のとおり、センテンスの説明よりも、具体的に暮らしぶりなどイメージできるような記載の方がより伝わりやすいかと考えます。しかしながら、変化の速い時代の中で、そのイメージを記載してしまうと逆に「せせらぎと緑と活力あふれる 幸せ実感都市」の意味の広がり欠けてしまうのではないかと懸念しており、現在の形としています。 総合計画を策定して終わりではなく、市民一人ひとりが将来都市像の実現を考え、まちづくりを共に進めることが大事であると考えますので、計画の運用面を含め、検討していきたいと考えております。
3回	125	諮問	将来都市像	第2回審議会書面会議の(6番の回答)将来都市像について、5つある案の中から1案に絞って審議会に諮問するとありますが、第1案の決定について特に確認がなかったように思っています。 <u>第1案に決定されたとの理解でよいのでしょうか。</u>	第2回審議会の意見では案1に最も好意的な意見が多く、諮問案とさせていただきます。改めて第3回審議会では将来都市像について意見を伺いましたが、皆様から特に意見は出なかったため、案1でパブリックコメントを行います。最終的な決定はパブリックコメントでの意見を踏まえ、第4回の審議会で行いたいと考えております。
3回	121	諮問	基本目標1	<u>市と共にを加えたらどうか</u> <u>冒頭に「市とともに」を加え「市とともに、市民一人ひとりが、安全や環境問題に……」修正してはどうか。</u> *取組の主体は行政だけではなく、市民や事業者なども含まれることは認識しておりますが、誤解を生じない丁寧な表現を望む。	基本目標は、分野別に市民やまちのあるべき姿や状態を表しており、その状態の実現のたえに市が行うことを取組方針として整理しております。 そのため、基本目標6(共に創る持続的に発展するまち)以外は市の取組に関する記載はしない方向で考えております。

審議会	No.	区分	項目	意見	市の考え方
3回	100	諮問	取組方針	取組方針は、施策の体系に合わせていると思うが、キーワードが個々に表示されていると分かりやすいと思う。	個々の細かいキーワードについては、基本計画で示していきたいと考えています。
3回	102	諮問	基本目標全体	基本目標の主語が市民となっているものが見受けられる。 <u>行政の公的な責任を果たすことが必要ではないか。</u>	基本目標はあるべき姿を表しており、市の責任を果たさないと意味ではありません。
3回	96	諮問	取組方針(1-1)	基本目標1の取組方針1(危機管理体制)に、地震や水害に強いまちづくりに誘導するような表現があった方が良いのではないかと。	基本目標1の取組方針1については、危機管理体制に関する取組方針であり、国土強靱化の観点について、基本目標5の取組方針1に「都市防災を踏まえ」という記載に含めています。具体的な取組については基本計画の中で記載していきます。
3回	105	諮問	取組方針(1-1)	基本目標1の1(危機管理体制)に、 <u>富士山の噴火に関する内容も記載した方が良いのではないかと。</u>	ご意見を踏まえ 「地震、風水害などの災害や…」を 「…地震、風水害、火山噴火などの災害や…」に修正します。
3回	113	諮問	取組方針(1-1)	基本目標1の取組方針1(危機管理体制)について、受援の観点を入れた方が良いのではないかと。	ご意見を踏まえ 「関係機関との連携協力体制、情報伝達体制、被災者支援体制を強化し、」を 「関係機関との連携協力、他の自治体などからの受援、情報伝達、被災者支援などの体制を強化し、」に修正します。
3回	122	諮問	取組方針(1-1)	受援体制を加えたらどうか 「関係機関との……、受援体制を強化し……」にしてはどうか。 *H30年2月に受援計画を策定しておりますが、更なる強化を目指して表記を望む	ご意見を踏まえ 「関係機関との連携協力体制、情報伝達体制、被災者支援体制を強化し、」を 「関係機関との連携協力、他の自治体などからの受援、情報伝達、被災者支援などの体制を強化し、」に修正します。

審議会	No.	区分	項目	意見	市の考え方
2回	73	資料4	取組方針 (1-2)	(危機対応・安 基本目標1の取組方針2「建築物やブロック塀等の耐震化、国県との総合的な河川の改良、」と追記してはどうか。 ※市の河川改良だけでは問題解決にならないので、陳情等も含め国県との一体的な河川整備の必要性を明確にする。	ご意見を踏まえ 「…河川の改良、…」を 「…国・県と連携した河川整備…」に修正します。 また、「治山・治水事業」は 「…国・県と連携した河川整備…」と重複するため 「砂防事業」に修正します。 その他、雨水ポンプ施設は都市下水路に含まれるため、 「都市下水路や雨水ポンプ施設の適切な管理」を 「雨水ポンプ施設などの都市下水路の適切な管理」に修正します。
2回	74	資料4	取組方針 (1-5)	(環境保全) 基本目標1の取組方針5「森林の重要性を広く市民に周知するとともに、枝打ち・間伐や樹種転換などの森林整備を進め、…」と追記してはどうか ※今後は、防災の面からも観光の面からも箱根山等の広葉樹への樹種転換が必要になったため。	防災や観光の観点から広葉樹への樹種転換の必要性は認識しておりますが、基本構想ではその他の手法も含め「間伐など」という表現にしております。具体的な森林保全の取組については基本計画で記載していきます。
3回	106	諮問	取組方針 (1-6)	基本目標1の取組方針6(廃棄物対策)について、 <u>廃プラスチックの観点</u> を入れた方が良いのではないかと？	市民の意識向上が必要な取組であり、取組方針4で「環境にやさしいライフスタイルへの変革を促します」という点へ含めるとともに、廃棄物対策の観点から取組方針6で「ごみの減量や資源化を推進し」と記載しています。いずれも具体的な取組については基本計画の中で記載していきます。
3回	127	諮問	基本目標2	基本目標2「健康で福祉が充実したまち」の説明で、「安心して子どもを産み育て…」の次に「元気で活躍する高齢者」を入れ高齢化への取組を明記する。 少子化だけでは片手落ち。	高齢者が元気であることは「誰もが生涯を通じて心身共に健康で自立した…」に含まれ、活躍することは「…地域社会に積極的に参加し、活躍できるまちを…」に含まれていると考えています。
2回	75	資料4	取組方針 (2-1)	(健康づくり) 基本目標2の取組方針1「…また、より多くの市民の健康への関心を高めることで各種健康診査を通じた健やかな成長と生活習慣病などの予防や早期発見に努め、…」と追記してはどうか ※健康づくりについては、市がどのような取り組みをしても常に6割の市民が健康づくりに無関心なことが効果を半減していることから市民の関心を高めていくことを加える。	ご意見を踏まえ 「…また、各種健康診査を通じた…」を 「また、市民の健康への関心を高めるとともに各種健康診査を通じた…」に修正します。

審議会	No.	区分	項目	意見	市の考え方
3回	114	諮問	取組方針(2-5)	基本目標2の取組方針5(高齢者保健・福祉)について、地域で支えるという意図で地域包括ケアシステムとしていると思うが、分かりにくい言葉であり、分かりやすい表現にした方が良いのではないか。	地域包括ケアシステムが分かりにくい言葉ではありますが、今後様々な取組を進めるうえでの共通のキーワードになっていくものであり、市民の方にも知っていただくことが重要ではないかと考えており記載しています。具体的な取組については基本計画の中で記載していきます。
3回	101	諮問	基本目標3	基本目標3の「誰もが生涯を通じて学ぶことができる・・・」の「誰もが」に、生涯学習的な面と各家庭の貧困などの状況の面の2面があると考え、 <u>貧困対策を縦割り</u> で抜け落ちないようにしていただきたい。	ご意見のとおり、生涯学習、貧困、障がいなど様々な意味を「誰もが」に含めております。基本目標3の取組方針1の「豊かな感性と確かな学力を持つ心身ともに健康な子供の育成に努めます」に貧困家庭などへの支援などの意図も含ませており、具体的な取組については基本計画で記載していきます。
3回	107	諮問	取組方針(3-1)	基本目標3の取組方針1(幼児教育・学校教育)に、 <u>英語教育、ICT人材育成に関する観点</u> について記載した方が良いのではないか。	いずれも、これからの教育にとっては重要な要素として認識しており、「情報活用能力や持続可能な社会の作り手として必要な資質・能力を育みます。」の中に意味を含ませています。具体的な取組については基本計画で記載していきます。
2回	76	資料4	取組方針(3-2)	(教育) 基本目標3の取組方針2「誰もが自由に学ぶことが出来る学習機会を提供し、 <u>教育格差問題の解消に取り組む</u> など、その成果を生かすことが出来る活動を支援します。」と追記してはどうか。 ※今後一番の問題は、7人に1人と言われる貧困による教育格差の解消だと思うので、本市が真正面から取り組む意思を明確にする必要がある。	ご意見の内容は、取組方針1に該当する部分だと考えます。主語の明記はしていませんが、取組方針1の「豊かな感性と確かな学力を持つ心身ともに健康な子供の育成に努めます」の対象は基本目標同様に「誰もが」としており、誰一人取り残すことないように教育を実施するとの意図を含めています。貧困などについて具体的な取組については基本計画で記載していきます。
3回	108	諮問	取組方針(3-4.5)	基本目標3の取組方針4及び5(文化財・文化芸術)について、 <u>歴史的なまちなみの復元</u> の観点を入れた方が良いのではないか。	歴史的なまちなみを観光や教育に生かしていくことは重要な観点としてとらえており、復元も「継承」や「活用」の一部と考え、意味を含ませています。具体的な取組については基本計画で記載していきます。
3回	97	諮問	取組方針(3-6)	基本目標3の取組方針6(共生社会)について、関係団体に依存しているようなイメージになってしまう。市としての具体的な取組を入れた方が良いのではないか。	多文化共生の取組については、協働の観点が欠かせない要素となっており、このような記載となっております。市としての具体的な取組については基本計画の中で記載していきます。

審議会	No.	区分	項目	意見	市の考え方
3回	109	諮問	取組方針 (3-6.7)	基本目標3の取組方針6(多文化共生・平和)について、 <u>今後増える外国人労働者の受け入れ体制、多言語、多文化共生社会などの観点</u> について入れた方が良いのではないか。	外国人労働者が安心して暮らすことのできる受け入れ体制、多言語対応、多文化共生社会などの観点については「外国籍市民相談や在住する外国人の暮らしの支援、地域交流の推進と異文化の相互理解に努めるとともに」の部分に意味を含ませております。具体的な取組については基本計画の中で記載していきます。
3回	118	諮問	取組方針 (3-7)	基本目標3の取組方針7(男女共同参画)について「 <u>性の多様性を認め</u> 」の箇所について、該当する方の「 <u>ありがた</u> 」も同様に認めていただくことはできないでしょうか。 蛇足ながら、「認め」ということは今まで認めていなかった、あるいは今後は広く(法律上困難なことも)認めていくことを確定しているようなイメージですので、「 <u>性の多様性やありがたを含め、</u> 」とするのも一案かと思えます。	ご意見を踏まえ「…性の多様性を認め、…」を「…多様な性のあり方を含め、…」に修正します。
3回	123	諮問	基本目標4	「 <u>人が生き生きと働くにぎわいのあるまち</u> 」の「 <u>働く</u> 」を「 <u>活躍する</u> 」と変えてはどうか。 *雇用の創出での働きばかりではなく、幅広い世代の活躍を含め、賑わいのあるまちと考える。	第2回審議会でも同様の意見が出ており、これら意見を踏まえ「…人が生き生きと働くにぎわいのあるまち…」を「…人が生き生きと働き、活躍できるにぎわいのあるまち…」に修正します。
3回	115	諮問	取組方針 (4-1)	基本目標4の取組方針1(商業)について、「…全国に発信していきます。」という表現があるが、全国だけでなく、世界・グローバルといった視点を入れた方が良いのではないか。	ご意見を踏まえ「…全国に発信していきます…」を「…国内外に発信していきます。」に修正します。
2回	77	資料4	取組方針 (4-5)	(産業の基盤強化) 基本目標4の取組方針5「 <u>産業用地の創出や事業所用物件の情報収集に努め、第4次産業革命関連等の今後、飛躍が期待される企業の誘致と市内企業の定着により、…</u> 」と追記してはどうか ※大事なのは今後生き残り、 <u>飛躍が期待される企業の誘致に補助金等を支出しても誘致すること</u> なので、今後飛躍が期待できる企業を加えた。	ご意見を踏まえ「…企業誘致と市内企業の…」を「…優良な企業の誘致と市内企業の…」に修正します。

審議会	No.	区分	項目	意見	市の考え方
2回	78	資料4	取組方針 (5-2)	(都市づくり) 基本目標5の取組方針2「都市機能の更新・集積を進めるとともに、地域の価値を維持・向上させる取り組みを促進し、 <u>市街地再開発事業や再整備事業等の事業により市街地の活性化とにぎわいの創出、災害等に強いまちづくりを進めます。</u> 」と追記してはどうか。 ※三島駅南口再開発事業を確実に進め、併せて中心市街地の整備にも取り組むことで、魅力ある災害に強い都市づくりを実現することを明確にする。	市街地の整備による災害に強いまちづくりは重要な観点だと考えており、「・・・安全で快適な都市環境や市街地のにぎわいの創出を図ります。」に諮問案では修正しています。
2回	79	資料4	取組方針 (5-3)	(道路・交通) 基本目標5の取組方針3「・・・また、安全で快適な生活道路の改善、 <u>歩道の整備をより推進しす。</u> 」と追記してはどうか。 ※市民の不満率の高い歩道の整備を入れるべき。	歩道の整備については不満率も高く取り組むべき重要な課題であると認識しており、「安全で快適な生活道路の改善に努めます。」に含めております。なお、歩道整備など生活道路の改善の具体的な取組については基本計画で記載していきます。
2回	80	資料4	取組方針 (5-5)	(住環境) 基本目標5の取組方針5「・・・や市民、自治会、団体、企業等の共創による街づくりの手法により空家対策を推進します。」と追記してはどうか。 ※空家対策は重要であり、現状における官民共同の取組を推進・強化していくことを明確に示すべき。	ご意見を踏まえ 「・・・住宅施策や空き家対策を推進します。・・・」を 「・・・住宅施策や、市民、関係団体、企業などと連携した空き家対策を推進します」
3回	111	諮問	取組方針 (6-3)	Zoomなどオンラインで見てくださいと言われることがあるが、必ずしもできる人だけではない。学んでもらうというのも必要だが、できない人への対応もあわせて考えてもらいたい。	これからはデジタル技術を活用した効率的な行政運営が求められています。これはデジタル化によって効率化を単に進めるのではなく、省力化された分を、デジタル対応が難しい方にきめ細かに対応できるようにするためでもあり、どのような方にも行政サービスが適切にいきわたることが大事であると考えます。引き続き、デジタルとアナログのバランスを鑑みながら行政サービスの提供に努めていきたいと考えております。
2回	81	資料4	取組方針 (6-5)	(未来技術活用・持続可能な行政運営) 基本目標6の取組方針5「総合計画と連動した予算編成、行政評価、 <u>人事評価、・・・</u> 」と追記してはどうか。 ※ 人事評価も加える必要があるのでは	総合計画に基づいた事業を進め将来都市像を実現するために、人事評価における目標設定を総合計画と連携することは重要であると考えており、基本計画で総合計画と連携した内容を記載していきたいと考えております。

審議会	No.	区分	項目	意見	市の考え方
3回	129	諮問	取組方針 (6-5)	今後、広域の観点がますます重要になってくると感じる。広域の視点をより入れ込んだ表現にした方が良いのではないか。	ご意見のとおり広域連携はますます重要になってくると考えます。取組方針においては「広域連携を生かした行政サービスの提供により、効率的・効果的な行政運営に努めます。」に含まれていると考え、基本計画において、計画推進のための視点に加え、具体的な取組についても記載していきます。
2回	71	資料4	土地利用	1 災害リスクを考慮した安全・安心な土地利用 「国県と力を合わせた総合的な河川整備やインフラの耐震化などハード面での対策を強化して災害リスクを減らします。併せて、災害リスク情報の・・・」と追記したほうが良い。 ※ 国県との総合的な取組が必要でしっかり進めることを明記	ご意見を踏まえ 「河川整備やインフラの・・・」を 「国・県と連携した河川整備やインフラの・・・」に修正します。
2回	72	資料4	土地利用	2 人口減少社会において持続的発展を実現する土地利用 人口減少・高齢化が進む中、 <u>道路整備に伴う沿道の有効な土地利用等を進め、地域の活力を維持し、高齢者が安心して暮らせるよう・・・</u> と追記してはどうか。 ※現状ではどのような土地利用を進めるのか分かりづらいので、例えば沿道の有効利用等を入れる。	ご意見の「沿道の土地利用」は一般的に郊外の開発をイメージしますが、ここではむしろ市街地拡大を抑制し都市のコンパクト化を進める人口減少に対応したまちづくりの方向性を記載したいと考えています。「現状ではどのような土地利用を進めるのか分かりづらい」とのご指摘を踏まえ、以下の記載に修正します。 「まちの中心拠点や地域拠点に生活サービス施設や居住を集約・誘導するとともに、各拠点を公共交通網で結ぶコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを進め、地域経済の活性化や生活利便性の維持・向上を図ります。」
3回	128	諮問	土地利用	土地利用の3 「美しく品格を備えた土地利用」の表現を変える。品格は都市核、人格に使用するのは良いが土地利用に品格を使うのはあわない。 例「美しい自然環境との共生、品格のある都市形成に向けた土地利用」など。	ご意見を踏まえ 「自然との共生による美しく品格を備えた土地利用」を 「美しく品格ある都市形成に向けた土地利用」に修正します。 併せて、本文中の「美しく品格を備えた土地利用」も「美しく品格ある都市形成に向けた土地利用」に修正します。
3回	98	諮問	その他	序論の各グラフについて、最新の情報にしてもらいたい。	序論作成時のものであり、計画決定時の最新の数値を入れていきます。

審議会	No.	区分	項目	意見	市の考え方
3回	104	諮問	その他	<p>目標年度の2030年をどのような状態になると捉えているのか？2025年、2040年問題などをしっかりと捉え<u>社会保障関係費の伸び率や財政の見通しについて</u>もししっかりと資料を提示していただきたい。</p>	<p>コロナウイルスの影響等により、先を見通すことが大変困難な状況の中、不確かな財政見通しを提示することは、計画の妨げになる可能性もあることから控えたいと思います。 今後は、年明けに国から示されます『地方財政計画』などの内容を考慮し、長期財政計画の見直しを検討していきたいと考えております。</p>